

寄附のお願い

日高奨学会は、田端春三翁が個人資産を投じて昭和 35 年に立ち上げた奨学金制度であります。

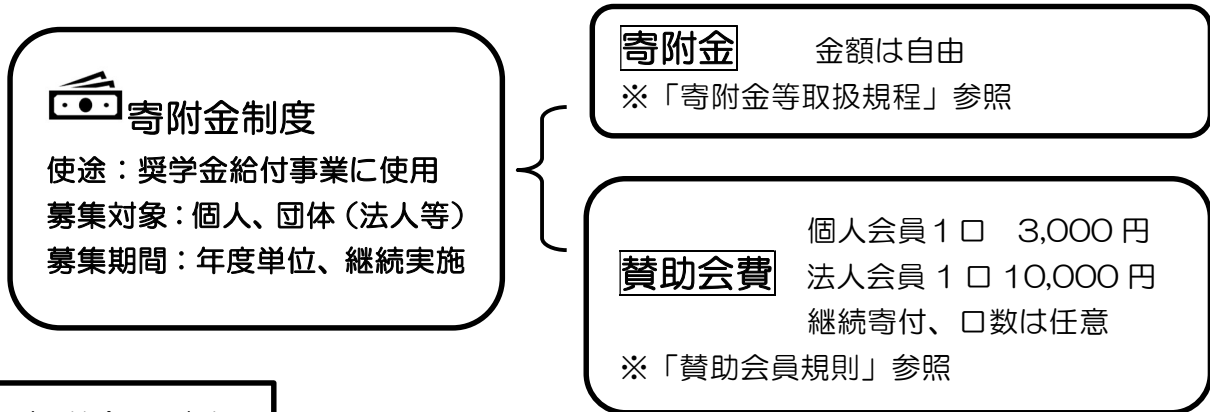
これまでに 221 名の学生を大学等に進学させるために奨学金を支給し、60 年の長きにわたり、地域青少年の人材の育成に貢献してまいりました。

当初基金は、1 億円弱でありましたが、創立以降、時代の後押しもあり、投資信託を中心に安定的に運用し、数年前までは運用益のみにより順調に奨学金の給付事業を続けていくことができました。

しかし、近年は、世界的な不況の影響で投資内容も不安定になり、運用益のみでの奨学金の支給は行っているものの、減少傾向が続き、実質基金を取り崩しながらの事業展開となっており、今後もこの傾向が続くものと思われまます。

そこで当会創立 60 周年を機に田端氏の基金を中心に、広く一般の皆様から寄附金を募り、基金を増やししながら、より安定した資金運用により、さらに多くの優秀な地域学生に奨学金を支給し、地域さらには日本社会に貢献する人材がこの地から輩出されることに寄与できる組織としていくために寄附金制度を創設いたしました。

次のとおり、ご寄附には 2 種類ございます。規程等をご覧のうえ、趣旨にご賛同いただけましたら、申し込みにつきましてよろしくお願い申し上げます。



寄附金の流れ

